

YAKUDOU



第55号 (財)静岡市体協だより



介護予防教室開催

本格的な高齢化社会を迎え、自分のからだを自分で守ることを推し進めるため、当協会としましては、平成18年度、試行的に介護予防教室を開催いたしました。内容は、家庭でできる簡単なマッサージや呼吸法など、今すぐできるものばかりでした。

参加者からは、具体的なマッサージ方法を会得した喜びの声が聞かれました。今後もこのような教室を開催していきたいと考えております。

平成18年度 財団法人静岡市体育協会表彰 功労章・優秀指導者章・優秀選手章(賞詞)受賞者の紹介

功労章 <14名>

平成19年2月22日、ホテルアソシア静岡ターミナルにおいて、平成18年度当協会表彰式が行われました。受賞された方々は以下のとおりです。おめでとうございます。



滝川 貞司
静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟発足以来、会員として連盟発展のため尽力し、この期間、理事、理事長、副会長を歴任してきた。また、市剣道教室の総括責任者として指導員を束ね、円滑な教室運営と熱意ある指導に努めている。



海野 博之
静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟の名門である踏岳会に長く在籍し、市岳連諸行事の運営委員として、多くの岳人を育てる。また、豊富な知識と卓越した組織運営能力は会員のすべてが認めるところであり、連盟発展に尽くした功績は多大である。



三浦 太郎
静岡市クレー射撃協会

昭和34年静岡市にて狩猟許可を受け、当協会会員となり射撃技術向上に励む。昭和63年より、クレー射撃協会の理事として長年にわたり会運営に諸経験を生かし、協会発展に幅広く多大な功績を残している。



山梨 公良
静岡市柔道連盟

昭和39年以来、今日に至るまで東海大学第一高等学校・翔洋高等学校柔道部監督として四十有余年にわたり、一貫して情熱的に選手育成に注いだ功績は全国的に高く評価されている。また、輝かしい戦績も、県下柔道史にその名を残している。



中村 正義
静岡市水泳協会

昭和41年、市水泳協会理事に就任、その活動の中心的存在として活躍した。また、競技力向上、指導者養成、競技会運営などに多くの課題を抱えていたが、卓越した学識と経験で解決に導いた。協会における中心的存在としての功績は誠に大きい。



鈴木 博孝
静岡市卓球協会

長年にわたり、静岡市卓球協会の理事長、副会長、会長を歴任し、卓球の普及および強化、また、協会発展に寄与した。その間、卓球スポーツ少年団の立ち上げ、市内中学校のコーチとして青少年の指導・育成にも尽力してきた。



倉澤 百合子
静岡市テニス協会

長年ジュニア及び一般を対象とした、普及事業や行事運営の役員など、当協会の様々な活動に幅広く貢献し、現在多くの関係者から厚い信頼を受けている。当協会のみならず、本市テニス界にとり、今も尚重要な人材であることは確かである。



村松 孝次郎
静岡市バスケットボール協会

昭和46年、静岡市中央体育館の開館と同時にスポーツ教室の指導員となり、バスケットボールの競技力向上に努め、数多くの優秀選手を育てる。また、当協会の副会長として、協会の一層の発展に現在も活躍を続けている。



杉浦 美智子
静岡市バレーボール協会

昭和55年より、当協会役員として大会運営、選手の指導育成に力を発揮し、平成7年から副会長として協会の運営、発展に尽力された功績は顕著であり高く評価されている。また、現在も長田地域のバレーボール活動の中心的存在として活躍している。



田中 茂
静岡市陸上競技協会

昭和47年より市陸上競技協会に所属し、長きにわたり協会役員として陸上競技の普及、強化、発展に貢献してきた。現在は、陸上教室の指導者として、小学生にスポーツの基礎体力づくりを中心とした指導に精進している。



加藤 米男
静岡市スケート協会

昭和50年より清水市スケート協会の理事・理事長を歴任し、多くのスケート教室を開催してきた。特に初心者に力を注いで底辺拡大を図るとともに、各種競技会も開催し、多くの国体選手を輩出するなど県内スケート界発展に貢献してきた。現在も、当協会の理事長として活躍している。



青木 正昭
静岡市体操協会

昭和42年より23年間静岡学園高等学校男子体操競技部監督として選手育成に力を注いだ。その後、中学男子・女子、高校女子、女子新体操と指導の領域を広げ、現在は同校の総監督として活動している。静岡市の体操競技を常に静岡県の王座に置き、発展させた功績は非常に大きい。



矢部 静夫
静岡市アーチェリー協会

現在、県アーチェリー協会の副会長、市協会の会長を務め、数々の大会を開催するなど、初心者指導にも務めている。また、選手としても積極的に大会へ参加し、成績では上位入賞を果たすなど、生涯スポーツを目指す人達にとって模範である。



志田 均
静岡市武術太極拳連盟

昭和56年清水市辻公民館で、有志と太極拳教室を始め、市民の健康増進を目的に太極拳の普及に努める。また、当連盟理事長として、業務を積極的に進め交流大会や技能講習会を開催し、会員の技能向上や親睦を図り、連盟の発展に尽力している。

優秀指導者章 <21名>



松田 益也
静岡市弓道連盟



小田 克夫
静岡市剣道連盟



滝田 博之
静岡市山岳連盟



青木 實
静岡市クレー射撃協会



長田 恒省
静岡市サッカー協会



和久田 守男
静岡市柔道連盟



杉原 正洋
静岡市水泳協会



中村 祥和
静岡市スキー協会



藪崎 昇
静岡市卓球協会



永野 幸三郎
静岡市ソフトテニス協会



秋山 政行
静岡市テニス協会



佐野 和好
静岡市バスケットボール協会



山下 日出男
静岡市陸上競技協会



小川 巴
静岡市スケート協会



山本 文明
静岡市体操協会



伊藤 光昭
静岡市体育ボクシング協会



佐藤 栄司
静岡ラジオ体操連盟



田形 勝
静岡市空手道連盟



天野 利彦
静岡市アーチェリー協会



洞口 均
静岡市少林寺拳法協会



鈴木 史人
静岡市武術太極拳連盟

優秀選手章 <3名>



杉山 沙侑南
静岡市水泳協会

第46回全国中学校水泳競技大会 女子100m平泳ぎ 優勝
第29回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
女子13~14歳100m・200m平泳ぎ 優勝



松原 奨
静岡市陸上競技協会

第37回全国ジュニアオリンピック陸上競技大会
男子C 走幅跳 優勝



望月 駿一
静岡市ウエイトリフティング協会

平成18年度全国高等学校総合体育大会 +105kg級トータル 優勝

賞詞 <1名>



大長 俊貴
静岡市テニス協会

2006全日本ジュニアテニス選手権大会
12歳以下 男子ダブルス 優勝

加盟団体紹介

静岡市アーチェリー協会

アーチェリー協会では、競技人口拡大のため、年3回のアーチェリー教室と、夏休みにはジュニア教室を開催して、底辺の拡大とアーチェリーをメジャーなスポーツにすることを目指して日ごろ努力しております。随時教室生も募集しております。小学生から70歳代の方まで自分の体力に合わせた弓と矢を使用すればどなたでもできる生涯スポーツです。出会いの機会の少ないスポーツですが的当てゲームですから楽しくおもしろい、誰でも1度はやってみたいと思ったことはあると思います。私たちがお手伝いします。ぜひ始めてみましょう!

問い合わせ先 事務局

葵・駿河区の方 三田方 054-245-1159

清水区の方 伏見方 054-352-6458

会長 矢部 静夫



静岡市馬術連盟



静岡市馬術連盟は、今年で36年目を迎える。
馬術は馬をアスリートに育てながら、騎乗者を育

会長 浅川 信正

成するという、馬が介在することによる特殊なスポーツである。従って、選手を育成するには動物の管理から競技者のメンタル面にまで至る、幅広い専門分野の知識が必要とされるため、コーチは日本馬術連盟や全国乗馬倶楽部振興協会の資格を保持している。市馬連の事務局を運営している静岡乗馬クラブ(葵区)にも3名の資格者が在籍し、選手を兼任して国体や全日本で活躍している。今後は後に継ぐ選手を育てるべく、それぞれクラブ毎にカルチャースクールや強化練習を実施して底辺の拡大や選手育成に尽力している。

乗馬は現地へ行くまでの交通手段が不便なことで継続が困難な面が多々あるが、選手が経験を積み、競り勝つ中で本物の技を身に付けてゆくために今年も、県大会やスポーツ祭が開催される。乗馬を通して得られる爽快感や基礎体力を養いながら、年齢や男女の制限が殆どない利点を味方に、次代を担う選手を培っているところである。

スポーツ普及・振興事業
第60回静岡県民スポーツ祭 壮行会

スポーツ講演会

開催日 平成18年9月16日(土)
会場 アイセル21 ホール



今年度もアイセル21で「第60回静岡県民スポーツ祭壮行会」が開催されました。会に先立ち、サッカー解説者の松木安太郎氏が「負けてたまるかサッカー人生」と題し、講演されました。

松木安太郎氏は、サッカーはもちろん、様々なスポーツに精通しており、テレビで見せる軽妙なスポーツトークがそのまま会場の参加者に伝わりました。

講演後の壮行会では、静岡市サッカー協会の小鷹良風選手がスポーツ祭参加団体の活躍を誓いました。

なお、静岡県民スポーツ祭はこの第60回大会で終了となります。

第10回体協ウォーキング

開催日 平成18年11月3日(金)
会場 袋井市愛野 小笠山周辺



今年度の体協ウォーキングは、袋井市のエコパ周辺を歩きました。JR愛野駅を出発し、エコパスタジアムの側を通り、小笠山ふれあいの森を散策しました。やや急な登りがありましたが、緑豊かな森は清々しい気持ちにさせてくれました。森を抜けて、法多山に向かいました。法多山尊永寺は、油山寺、可睡斎とともに遠州三山として知られ、名物厄除けだんごは大変有名です。境内では、鮮やかな黄色の石躑(つわぶき)が参加者を迎えてくれました。法多山で各自昼食休憩をとり、再びエコパの東駐車場を目指し、約1時間歩きました。エコパはスタジアムだけではなく、大変広い公園であることが分かりました。

今年度も静岡市山岳連盟の協力により、69名の参加者は無事に帰ることができました。

～北京体育大学との体育友好交流～

平成18年10月10日から13日にかけて、当協会の川村修会長が、スポーツ技術指導交流覚書の延長調印式のため、北京体育大学を訪問しました。

学長がヨーロッパ訪問中のため、池建副学長ら大学関係者7名が迎えてくれ、調印式は大学内において、厳粛かつ和やかなうちに行われました。

北京体育大学との調印式は3年に一度行われ、日本国と中国との両国体育教育と運動技術の発展と両国民の友好関係を促進するためのものです。



第7回静岡県市町村対抗駅伝競走大会

開催日 平成18年12月2日(土)

市の部 優勝 静岡市静岡 2時間15分13秒

監督 鈴木 康弘(清水七中教) コーチ 坂野 和徳(三菱電機)

- 第1区 油山江里奈 (常葉菊川高2年) 12'12" (区間7位)
- 第2区 木村 友奈 (賤機南小6年) 6'09" (区間4位)
- 第3区 北目 秀哉 (NECトーキン) 16'39" (区間9位)
- 第4区 近藤 俊一 (藤枝明誠高3年) 17'49" (区間7位)
- 第5区 高橋 紀衣 (スズキ) 14'08" (区間1位)
- 第6区 御堂島寛之 (末広中3年) 11'43" (区間4位)
- 第7区 萩原 歩美 (静岡南中2年) 10'04" (区間2位) 大会新
- 第8区 畑山 明美 (常葉菊川高2年) 16'50" (区間2位)
- 第9区 丸尾 康太 (藤枝明誠高3年) 13'29" (区間1位)
- 第10区 浅羽 慶彦 (トーエネック) 16'10" (区間3位)



行政の御支援、市民の皆様の声援のおかげで5年ぶり2度目の優勝を勝ち得ることができました。選手編成の段階で、本年度は上位をねらえるメンバー編成ができたとは考えておりましたが、優勝できましたことは個々の選手が本番において各人の持てる力を100%発揮してくれたのおかげで、チームの総力で勝ち取った勝利であったと思います。選手個々においても、この優勝の重みを今後の陸上生活に活用して、益々の飛躍を希望するところであります。

監督 鈴木 康弘

ねんりんピック静岡2006 活躍した静岡市の競技



第19回全国健康福祉祭しずおか大会

ねんりんピック静岡2006

平成18年10月28日(土)~31日(火)

奏でよう ふじのくから 健康賛歌

第19回全国健康福祉祭しずおか大会(ねんりんピック静岡2006)は、高齢者をはじめ、様々な世代が参加し、「自立」と「支え合い」の精神を持って、健康で心ふれあう“安心社会”づくりを目指した大会として、開催されました。

活躍した静岡市の競技

○剣道部門	静岡市	決勝トーナメント	優勝
○サッカー部門	静岡市選抜	Fブロック	優勝
○テニス部門	静岡市テニスチーム	第1位トーナメント	優勝
○ソフトボール部門	静岡市	トーナメント	優勝



静岡県スポーツ少年団中部地区交流大会兼第37回静岡市スポーツ少年団大会



平成18年11月12日(日)に静岡市スポーツ少年団大会と静岡県スポーツ少年団中部地区交流大会を兼ねて西ヶ谷総合運動場陸上競技場で行なわれました。

晴天の中、27団620名の団員が、日ごろ培った体力とチームワークでリレー等の競技を行い、種目の枠を越えて団員の交流を深めました。

また、大会開会式において、県スポーツ少年団顕彰の団及び指導者表彰、また市スポーツ少年団の団員及び指導者表彰が行なわれました。

静岡市アーチェリー協会

会員募集!!

会長 矢部 静夫
理事長 天野 利彦

問い合わせ先 事務局 葵・駿河区の方 三田方 054-245-1159
清水区の方 伏見方 054-352-6458



静岡市馬術連盟

会長 浅川 信正
054-296-1828

編集後記

各競技団体の皆様および事務局の方々のご協力により、第55号を無事発刊することができました事、心より感謝申し上げます。

さて、昨年10月にはねりんピック静岡2006が開催され、高齢者をはじめとする様々な世代が参加されました。一人でも多くの市民の皆様が、スポーツや文化活動に取り組み健康でいきいきとした心豊かな生活が送れますよう、心よりお祈り申し上げます。

また、この広報誌が更なる躍進につながり、静岡市のスポーツ情報の基地になれば幸甚に思います。

調査広報委員 藤原 林・瀧川 進吾

YAKUDOU 55

第55号
編集・発行

(財)静岡市体育協会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番80号

TEL (054) 273-1788

FAX (054) 273-1917

市体協ホームページ <http://www.shizuoka-sports.or.jp>